平成２４年度

一般会計

当初予算案の概要

特別会計

奈良県宇陀市

ー　目　　次　ー

（１）　平成２４年度当初予算案のすがた　・・・・　１
（２）　一般会計の予算規模　・・・・　２
（３）　予算案のポイントと重点施策　・・・・　３
（４）　２４年度一般会計・特別会計予算案「総括表」　・・・・２５
（５）　２４年度一般会計予算案「歳入の款別内訳表」　・・・・２６
（６）　２４年度一般会計予算案「歳出の款別内訳表」　・・・・２７
（７）　２４年度一般会計予算案「市税の内訳表」　・・・・２８
（８）　２４年度一般会計予算案「歳出の性質別分類表」　・・・・２９
（９）　２４年度一般会計予算案「歳出の概要」　・・・・３０
(10)　２４年度各特別会計予算案の概要について　・・・・４１
(11)　各会計別市債残高の見込み　・・・・５１
(12)　各会計の基金の状況　・・・・５３
(13)　重点施策の事業別シート　・・・・５５

宇陀市役所　企画財政部財政課
【直通】０７４５（８２）１３０５

(1) 平成24年度当初予算案のすがた

宇陀市の直面する課題に積極的に対応し、市民の安心安全な暮らしを守り、地域の元気を創造します。

1 地域の元気創造プロジェクト

2 子ども未来応援プロジェクト

3 市民安心安全プロジェクト

4 産業振興観光振興プロジェクト

5 共に考え行動する「協働」プロジェクト

6 改革改善プロジェクト

財政健全化に向けた取り組み

歳出の合理化・重点化

- 経常的経費の削減（目標設定と所要のマイナスシーリング）
- 指定管理制度の推進
- 業務の効率化、マネジメント

市税等の徴収強化

- 未収金徴収体制の強化
- 市税等の収納手段の拡大

財源の確保

- 一般財源の前年度並みの規模を確保

人件費の抑制

- 職員定数削減の推進
- 自主的な給与抑制措置の継続
  - ・特別職、一般職の賃金カット
  - ・時差出勤制度の活用による時間外勤務手当の削減

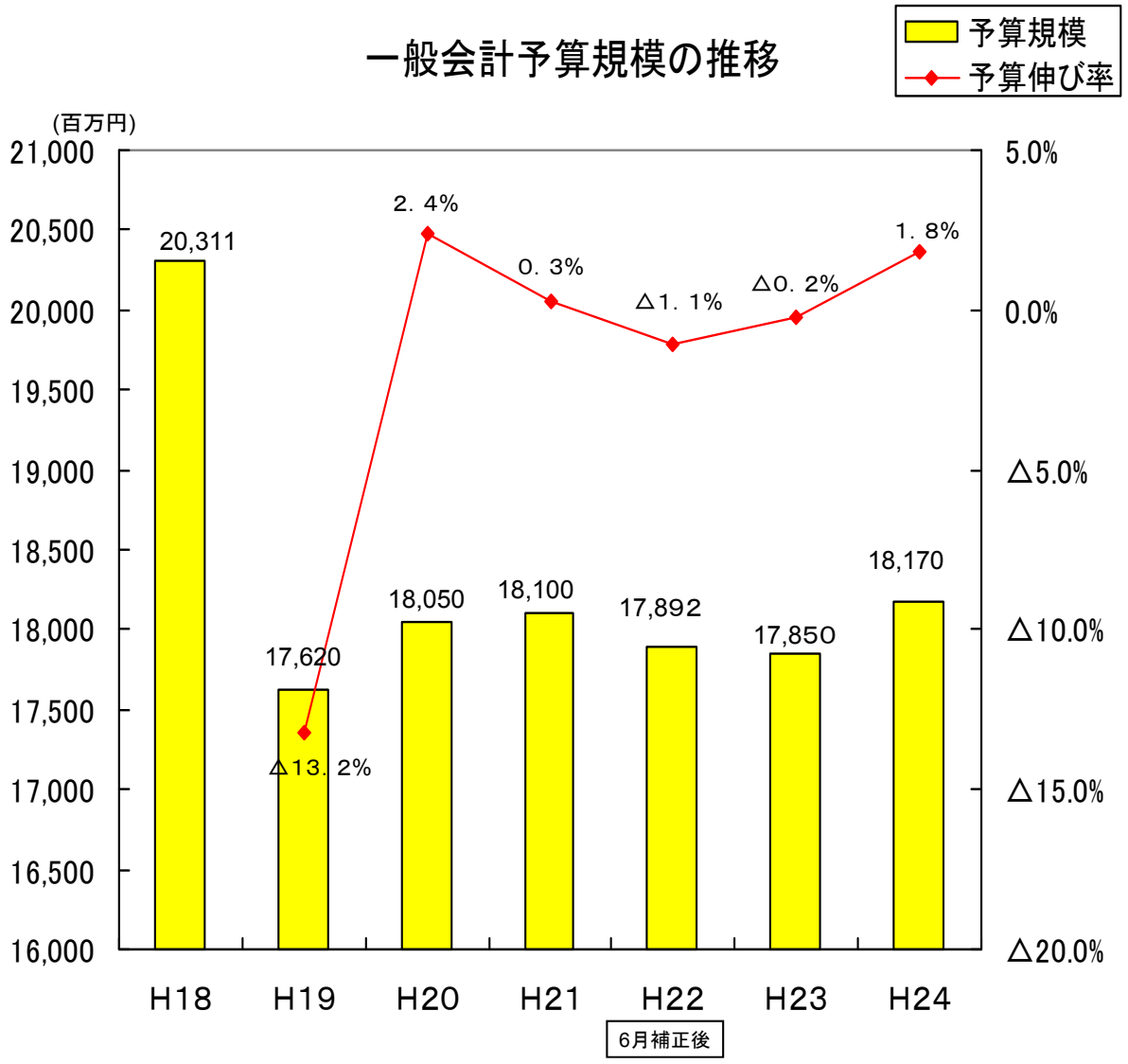
資産の有効活用

- 廃止施設の事業化（民間事業者等への売却・貸与）の推進

(2)　一般会計の予算規模

平成24年度当初予算案　　181億7千万円

対23年度予算比　　↑1．8%（↑3億2千万円）



(3)　平成24年度当初予算案のポイント

少子高齢化･人口減少という宇陀市の厳しい現実を踏まえ、「夢ある未来、まちづくりが進んでいることを実感できる予算」という基本方針を立て、限られた財源の中から、宇陀市の活性化と政策課題解決に向けて、効果的かつ効率的に投資することをめざしました。

◎一定期間継続できる宇陀市の地域経済の活性化策と、観光振興、まちづくりに重点を置いた新規施策を創設しています。

◎市民生活の安全安心確保のため、

①耐震基準以前に建築された小中学校校舎･体育館等の耐震診断を終えたことから、順次設計・工事に着手します。

②道路の整備改良・補修事業、橋梁の安全点検を進めます。

③水道給水区域の拡張を着実に進め、生活基盤整備事業やまちづくり整備事業のための調査・計画策定費等を計上しています。

◎財政健全化の取組みを引き続き推進し、人件費・公債費（市債の償還金）の縮減、扶助費の抑制により、経常的経費は対前年度予算と比較して△1.8%となりました。

これらの結果、平成24年度一般会計当初予算は、市立病院建設(対前年度比2.4億円の事業費増)、大宇陀小学校建設(同2.2億円の増)、都市計画道路東町西峠線、ワールドメイプルパーク整備事業等がそれぞれ完成するという、待望の年度を迎える中で、予算総額は対前年度比↑3.2億円の増に抑制し、181億7千万円(同↑1.8%)の規模となりました。

【重点事業】

1．地域の元気創造プロジェクト

(1) まちづくり活動応援補助金の活用　2,855 千円

市民が主体的に参加する協働によるまちづくりを推進するため、ＮＰＯ、ボランティア団体等が提案するまちづくり活動事業に助成します。【まちづくり支援課】

(2) まちづくり協議会の設立促進　14,364 千円（新）

地域コミュニティの充実・強化を図り、地域が主体となって身近な課題を解決できる組織の創設、育成に取り組みます。【まちづくり支援課】

①まちづくり協議会設立に向けての講演会の開催	334 千円（新）
②まちづくり協議会設立検討会補助金	2,000 千円（〃）
③いきいき地域づくり補助金	5,000 千円（〃）
④地域支援員の設置	6,480 千円（〃）
⑤まちづくり協議会準備委員会開催経費	69 千円

(3) 宇陀市空き家情報バンクの活用　81 千円

市内の空き家情報の収集や周知に市がかかわることで、空き家の有効活用と市外から宇陀市への定住を促進します。【まちづくり支援課】

(4) 定住促進奨励事業の拡充　4,000 千円

市外からのＩターン・Ｊターン・Ｕターン者の転入促進と、市民の転出を抑制し定住化を図るとともに自治会加入促進により活力ある地域づくりを支援するため、住宅取得した者が一定の要件を満たす場合、定住促進奨励金を交付します。又、親等と同居するために住宅取得する場合も制度を適用します。【まちづくり支援課】

(5) 結婚支援事業　300 千円

晩婚化・未婚化が進む中、独身男女の出会いの場を設けることにより、結婚を応援します。又、市全体で結婚を支援する機運を高めます。【まちづくり支援課】

2. 子ども未来応援プロジェクト

(1) 子ども支援課を創設します。

子育てに関する市役所の窓口を一元化し、幼保一体化施策による保育と幼児教育の推進を図り、子どもに関する施策について関係部署と連携をとり、総合的に計画を推進します。【子ども支援課】

(2) 子ども達の中学卒業までの入院医療費を無料化　31,662 千円

宇陀市独自の施策として、中学校卒業までの児童生徒の入院医療費を全額助成しています。【保険年金課】

(3) 子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃 4,548 千円

宇陀市独自の施策として、所得制限を撤廃しています。【保険年金課】

①乳幼児医療費助成事業　1,092 千円（市加算分）

②ひとり親家庭医療費助成事業　3,456 千円（　〃　）

(4) 子ども達の就園就学の経済的支援　21,202 千円

一定の所得水準に達しない世帯等に対し幼稚園・小・中学校の就園修学援助を、宇陀市独自の施策として「宇陀市ぬくもり修学奨励費補助金（高校大学等）」を助成しています。【教育総務課】

①幼稚園保育料援助費　868 千円

②特別支援教育・要保護準要保護児童修学援助費（小学校）　9,087 千円

③特別支援教育・要保護準要保護児童修学援助費（中学校）　9,747 千円

④宇陀市ぬくもり修学奨励費補助金　1,500 千円

(5) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）　855 千円

生後 4 ヶ月までの乳児のいるすべての家庭に、助産師若しくは市の保健師が訪問し、育児や生活についての相談に応じています。【子ども支援課】

(6) 育児支援策の充実

①乳幼児等の健康診査

母子の健康増進及び乳児の健全育成を図るため、妊娠、育児及び乳幼児保健にかかわる保健サービスを提供しています。【健康増進課】

〇妊婦一般健康診査受診票の交付　　〇乳幼児健康診査

〇１歳６ヶ月児・３歳児健診　　〇２歳時歯科健康診査

②子ども達の予防接種への宇陀市独自の助成実施

全て任意接種ですが、自己負担を約１割に抑制しています。

【健康増進課】

〇子宮頸ガン予防ワクチン接種	8,706 千円
〇ヒブワクチン接種	6,442 千円
〇小児用肺炎球菌ワクチン接種	8,134 千円

③育児支援教室の開催

育児知識の普及や保護者同士の交流を強めるため、「ひよこクラス」（育児教室）、「たまごクラス」（母親教室）、「カンガルー教室」等を開催しています。【健康増進課】

(7) ベビーシートレンタル事業　　407 千円

新生児から生後６ヶ月までの乳幼児を養育している方を対象に、自動車用ベビーシートを無料で貸し出しています。【子ども支援課】

(8) 子育て支援センター「すくすく」の充実　　4,113 千円

子育ての相談と情報の提供、助言その他の援助を行うことを目的に、乳幼児と保護者が相互の交流を行う場所「すくすく」（旧菟田野保健センター）を常設するとともに、市内の幼稚園・保育園や公民館などで「つどいのひろば」を開催しています。

【子ども支援課】

(9) “こあら教室”を開設しています。　　2,237 千円

臨床心理士・保育士が発達障がい児の障がいの種類や程度に応じて、日常生活に

おける基本的生活習慣、集団生活への適応について指導するとともに、保護者の交流の場を設けています。【介護福祉課】

(10) “にこにこの部屋”を開設しています。　2,576 千円

夏休み中に引きこもりがちな障がい児の居場所づくりとして、“にこにこの部屋”を開設し、地域の活動や社会見学などに参加し、学校とは違う子ども同士のふれあいの場をつくります。【介護福祉課】

(11) 室生こども園運動場の芝生化　1,600 千円(新)

低下傾向にあると言われている子ども達の体力の向上をめざすとともに、芝生を活用した多用な地域連携の施策を実施し、緑化による温暖化抑制の一助とします。【子ども支援課】

(12) 児童養護施設支援事業　4,980 千円

宇陀市内にある児童養護施設大和育成園。ここで育つ子ども達のために宇陀市独自の支援を行っています。【子ども支援課】

(13) “夢の教室”（夢先生事業）　1,543 千円

各小学校に著名スポーツマンを講師に招き、相手を思いやる心やフェアプレー精神を伝えます。又、講師と子ども達が夢について話し合い、目標に向かって努力することの大切さを説き、健全な児童の育成を図ります。【教育総務課】

(14) “宇陀こどもフェスタ２０１２”開催費（実行委員会補助金）　600 千円

“つながれ心！ひろがれ笑顔”をスローガンに、遊びやスポーツ体験を通して子ども達の交流と仲間づくりを図ります。【生涯学習課】

(15) 学校教育における児童生徒の学習意欲の増進　11,924 千円

①小中学生基礎学力向上事業（指導主事配置事業）　1,943 千円

市内小中学生の学力向上のため、学校現場への指導・相談を行える専門的教養と経験を有する人員を、宇陀市独自で配置しています。【教育総務課】

②小学校外国語活動指導助手設置事業　　2,199 千円

平成２３年度から開始された小学校５～６年生の外国語活動について、外国語活動をスムーズに導入できる助手を、宇陀市独自で設置しています。【教育総務課】

③適応指導教室“はばたき”（教育センター事業）の充実　　879 千円

不登校児童・生徒の自立を図り在籍校への復帰を促すとともに、状況に応じた適切な指導や学習の機会を設定し、学習継続への意欲向上を図っています。【教育総務課】

④教育相談（心理）事業　　1,244 千円

臨床心理士による教育相談業務を行っています。主として幼児、児童生徒の発達相談に応じ、心理的見地から保護者や教職員にアドバイスを行い、ニーズに応じて心理検査も行っています。【教育総務課】

⑤ほほえみ教室の開設（通級相談教室）　　4,423 千円

通常の学級に在籍しているが、特別な教育的支援を必要としている児童・生徒と保護者が、専門員の指導相談を受ける教室を市内の代表校に設置しています。【教育総務課】

⑥子ども活動支援事業　　1,236 千円

学校の教育活動や環境整備、子ども達の安心安全な登下校の見守りへの支援を行う地域のボランティアやコーディネーターの活動の経費を補助しています。

【生涯学習課】

(16) 教育施設の整備、耐震化の推進　　915,300 千円

①大宇陀小学校建設事業　　890,062 千円

老朽化した大宇陀小学校（校舎・体育館）を新築し、平成２５年４月の再編統合に向け、学習環境の整備を行います。【教育総務課】

②市内小中学校の耐震工事の推進　　25,238 千円（新）

耐震基準以前に建築された校舎等について、平成２３年度で市内小中学校の耐震診断を終えました。今年度は榛原小学校、大宇陀中学校の耐震工事の実施設計に着手します。宇陀市では平成２７年度までにすべての市内小中学校の耐震化を終える予定です。【教育総務課】

【その他の子育て支援予算】

○子どものための手当　442,460 千円

○出産祝い品贈呈事業　　950 千円

3. 市民安心安全プロジェクト

暮らしの安心

(1) 地域公共交通の確保　31,063 千円

市営有償バス「大宇陀南部線」「榛原大野線」の運行、試行していた「デマンド型乗合タクシー」の本格運行を開始するとともに、路線バスへの運行費補助等により、市民の交通移動手段を確保しています。【企画課】

①大宇陀南部線	5,656 千円
②榛原大野線	5,295 千円
③デマンド型乗合タクシー	13,258 千円
④路線バス運行補助金（上内牧系統）	4,000 千円
⑤路線バス運行補助金（桜井菟田野線）	624 千円
⑥ほっとバス錦運営協議会補助金	500 千円
⑦過疎地有償運送事業補助金（らくらくバス）	1,730 千円

(2) 宇陀市立病院の新築と医療体制の充実　416,000 千円

市民の命と健康を守る宇陀市立病院の新築、医療機器の更新を進めてきましたが、平成２５年春に全面完成します。一般会計からは、合併特例債（市債）を用いて費用の１／４を出資します。【健康増進課】

(3) がん予防対策等の推進　50,383 千円

①がん検診（子宮がん・乳がん・大腸がん）推進事業

※節目年齢対象者無料クーポン事業	6,727 千円
②その他のがん検診の推進	20,361 千円

③高齢者インフルエンザ予防接種事業　　23,295 千円【健康増進課】

(4)心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃

6,362 千円（市加算分）

奈良県の制度では、障害者本人や扶養義務者等の前年の所得が一定金額を超える場合は医療費助成の対象となりません。宇陀市では、独自の施策としてこの所得制限を撤廃しています。【保険年金課】

(5)“高齢者等サポート隊”モデル事業　　963 千円

高齢者等おしらせ隊に続き、見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り・安否確認・身近な支え合い活動を行うボランティアの行動組織として、高齢者等サポート隊を編成。社会福祉協議会を中心に、各地域にモデル地区を選定し実践活動を行います。【介護福祉課】

(6)高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式）　　576 千円

見守りが必要な高齢者等に対し、緊急・相談通報装置を貸与することにより、２４時間体制でコールセンターにつながり、緊急通報や相談ができるシステム。

又、平時において安否確認（お元気コール）や健康相談を専門職員が対応する予定です。【介護福祉課：介護保険事業特別会計事業】

(7)高齢者等介護予防体操事業　　273 千円

要支援・要介護者数の増加に伴い、高齢者等の介護予防体操を創作。うだチャン１１による放映やいきいきサロンなど、自宅や集会所等の身近なところで介護予防体操を実施してもらい、介護給付費の抑制を図ります。【介護福祉課：　〃　】

暮らしの安全

(1)学校安心安全メール配信事業　523千円

各学校等（小中学校・保育所・幼稚園）から、不審者情報・学校行事・気象警報時の対応、インフルエンザ等必要な情報を保護者に配信しています。【教育総務課】

(2)防災・防犯情報等メール配信事業　391千円

①市民の生命財産を守るため、防災行政無縁を補完するものとして、宇陀市から携帯電話を通じて火災情報や災害予報、防犯情報等を配信しています。

市民の皆さまの登録をお願いします。【危機管理課】

「詳しい登録方法は、宇陀市ＨＰの【安全安心メール】をクリックしてください。」

ｈｔｔｐ:／／ｕｄａ．ｋｉｄｓ１１０．ｊｐ／ｃｅｌ／」

※登録は無料ですが、登録時やメール受信時の通信料は利用者の負担となります。

②災害時緊急速報「エリアメール」を導入しています。

宇陀市では、各携帯電話会社が配信するエリアメールを導入しています。市内の配信対象エリア内にいる携帯電話に対して、気象庁などからの情報や市からの災害緊急情報を無料で配信します。(対象会社：ＮＴＴドコモ・ソフトバンク・ａｕ)【危機管理課】

(3)宇陀市全域の防災行政無線を整備します。　6,000千円（新）

２３年度には「宇陀チャン１１」画面のＬ型緊急情報送出システムを導入しましたが、旧４町村の機器体制のままの防災行政無線について審議検討の結果を得て、全市一本化、デジタル化に向け実施設計を行ないます。【危機管理課】

(4)自主防災組織の設立を促進しています。　500千円

大規模災害発生時の共助の機能強化・充実と、平時の地域の自主的な防災活動促進のため、自主防災組織の結成を推進しています。【危機管理課】

(5)職員の対応訓練、市民の防災意識の啓発に努めます。　5,280千円(新)

東日本大震災では多数の市職員を救援に派遣しましたが、これらの経験を糧に宇陀市の災害対応の訓練を実施するとともに、市民の皆さまに防災グッズを配布し、普段の備えを啓発します。【危機管理課】

(6)土砂災害予防のため、山林の樹種の転換を進めます。　200千円(新)

災害復旧事業である治山工事を実施するにあたり、受益者と協議し土砂災害に強い樹種への転換を図ります。【農林課】

(7)防犯灯、交通安全施設の整備を進めます。　11,539千円

道路照明、防犯灯の整備更新をすすめ、ガードレールやカーブミラーの設置修繕、センターラインなどの路面標識を点検整備し、安全の向上に努めています。

【総務課・建設課】

①防犯灯設置事業補助金	456千円
②交通安全施設整備事業	6,000千円
③市道橋梁点検長寿命化計画策定事業	5,083千円

生活基盤の整備

(1) 効果的な道路改良と補修の実施　　740,758 千円

地域が有する道路の課題に対して効果的な拡幅・開設事業を実施するとともに、安全性向上のための舗装修繕を行います。

【建設課、都市計画課、農林課】

①市道平井比布線舗装補修事業	31,000 千円
②都市計画道路東町西峠線道路新設改良事業	562,000 千円
③市道山辺三赤人橋線災害防除事業	25,375 千円（新）
④市道墨坂通り線測量設計業務	5,000 千円（新）
⑤市道小倉室生線舗装補修事業	41,300 千円
⑥市道小原小倉線道路改良事業	31,200 千円（新）
⑦市道舗装等維持補修事業	35,500 千円
⑧県営一般農道大野向渕線整備事業負担金	4,800 千円
⑨市道橋梁点検長寿命化計画策定事業	5,083 千円（再掲）

(2) 水道給水区域を着実に拡大しています。　　340,300 千円

厳しい財政状況のなか、全戸給水をめざして給水区域の拡張事業を実施しています。また、整備済み地域での加入推進にも努めています。（一般会計から一部出資金又は繰出金）

①松井簡易水道整備事業	34,300 千円
②田原簡易水道整備事業	39,000 千円
③簡易水道大宇陀中央・東部統合整備事業	17,000 千円
④簡易水道室生地域県営水道受水施設整備事業	155,000 千円
⑤上水道高井配水池系整備事業	75,200 千円
⑥上水道玉立・赤瀬系整備事業	19,800 千円（新）

(3) 下水道施設の維持補修を中心とした事業を実施します。　30,000 千円

社会経済情勢や市民生活の実情を踏まえ、本管整備済み区域の管路施設の維持補修を優先します。（一般会計から一部繰出金）

①天満台地区長寿命化布設管更新等業務　5,000 千円

②第２中継ポンプ場長寿命化計画策定業務　5,900 千円

③マンホールポンプ等新設・更新工事　17,300 千円

④管渠布設にかかる調査業務　1,800 千円

(4) 地籍調査を推進します。　25,532 千円

市民及び公共の財産を保全するため、地籍の明確化を目的として地籍調査を進めています。２４年度は檜牧第２期地区の地籍調査（３.04Ｋ㎡：１～４期）に着手します。【地籍調査課】

(5) 合併処理浄化槽の整備推進　31,480 千円

奈良県の水がめである室生ダムの水質保全のため、衛生的な生活環境促進のため、市民の皆さまが設置する合併処理浄化槽設置事業に補助金（例示：414,000 円／７人槽）を助成しています。今年度は予算額を拡充しています。【環境対策課】

①合併処理浄化槽整備事業補助金　31,480 千円

(6) 循環型環境社会の推進　2,744 千円　【環境対策課】

①生ゴミ処理機等購入助成事業　800 千円

②集団資源（古紙）回収助成事業　1,944 千円

(7) 地球環境に配慮した施策　2,158 千円(新)

①市庁舎において試験的にＬＥＤ化を進め、環境負荷と光熱費の削減に努めます。

【管財課】　158 千円

②住宅用太陽光発電システム設置補助金【環境対策課】　2,000 千円（再掲）

○室生口大野駅前整備検討委員会費	206 千円
○都市計画マスタープラン策定費	3,000 千円
○その他測量調査費	8,000 千円

4. 産業振興観光振興プロジェクト

観光振興　宇陀市の歴史的文化的資産の活用

(1) “記紀・万葉”宇陀市プロジェクトの推進　5,300 千円（新）

平成２４年は「古事記」編さんから１３００年、平成３２年は「日本書記」編纂から１３００年となります。宇陀市には“記紀・万葉”ゆかりの地が多くあり、奈良県事業と連携し、文化的な発信、観光客誘致に努めます。【関係各課】

①“宇陀市と記紀・万葉”展、講演会開催費　1,700 千円（新）

②“記紀・万葉”宇陀市キャラクター、シール制作　1,000 千円（新）

③“宇陀市の記紀・万葉”ルートマップ、観光ポスター等制作 1,400 千円（新）

④“宇陀市と記紀・万葉”ＨＰ制作　800 千円（新）

⑤“宇陀市と記紀・万葉”ウオーク開催経費　ほか

(2) 歴史的・文化的資源の保存整備　89,354 千円

大宇陀重伝建地区での整備事業や、国・県指定文化財、市指定文化財の保存修理など、宇陀市の歴史的・文化的資源の保存整備を進めています。【文化財課】

①宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存事業　34,118 千円

②宇陀松山地区街なみ環境整備事業　33,995 千円

③史跡宇陀松山城跡保存整備事業　13,320 千円

④室生染田天神講連歌堂保存修理助成事業　2,533 千円

⑤片岡家住宅所蔵文書調査事業　3,002 千円（新）

⑥その他指定文化財保存修理等助成事業　2,386 千円

(3) 観光施設、観光資源の整備　113,316 千円

①（仮称）ワールドメイプルパークの整備　　90,002 千円

平成２５年春のオープンをめざしています。1,200 種に及ぶカエデの育成・展示施設整備と、旧宇太小学校を再生利活用することによって、国宝宇太水分神社を含めた菟田野地域の観光・物販・まちづくり施設の拠点とします。【公園課】

〇メープルパーク施設整備事業費　　60,002 千円

〇宇陀市地域活性化推進拠点施設整備補助金　　30,000 千円

②天然記念物向淵スズラン群落再生事業　　10,004 千円

国指定天然記念物のスズラン自生の南限地帯である室生向渕の群落再生事業最終年にあたり、柵・見学路・説明板を設置します。【文化財課】

③観光施設整備事業　　3,300 千円

宇陀市を訪れる観光客に滞在時間が長く、環境にやさしいハイキングやサイクリング利用を推進し、安全に観光施設等を周遊するため、サイクリングロード道標の整備や観光案内板の整備等を進めます。【商工観光課】

④空き家再生等推進事業補助金　　10,000 千円（新）

国土交通省の補助金（空き家再生等推進事業）を活用し、宇陀市の中心に位置する旧伊那佐郵便局を保存修復することによって、観光案内地点、休憩施設の増設強化を図ります。【都市計画課】

⑤文化財ボランティア養成講座の開催　　12 千円

宇陀市を内外に紹介する専門的な知識を有する人材を育成するため、文化財ボランティア養成講座を開催しています。【文化財課】

宇陀市の地域経済活性化

予算額

(1)「ウッピー商品券」の発行　2,632 千円（新）

宇陀市内における購買活動の増進、内需振興の一助として、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行します。【商工観光課】

(2)住宅リフォーム促進奨励制度　3,000 千円（新）

市民の皆さまが所有し、居住されている一戸建て住宅を、市内建築業者によりリフォームされた場合、費用の１０％（上限１０万円）相当のウッピー商品券を交付します。【まちづくり支援課】

(3)宇陀市産木材利用促進助成制度　1,000 千円（新）

市内外を問わず、宇陀市産木材の使用建築に対し、宇陀市産材木代金の１／２（上限１０万円）相当のウッピー商品券を交付します。【農林課】

(4)住宅用太陽光発電システム設置補助金　2,000 千円（新）

宇陀市の環境対策推進と地球温暖化抑制のため、国の補助金制度に採択された事業に対して、事業費の１０％（上限１０万円）相当のウッピー商品券を交付します。【環境対策課】

(5)合併処理浄化槽設置事業補助金　31,480 千円（再掲）

河川の水質保存や衛生的な生活環境の促進につとめています。２４年度は大幅に予算を拡充しています。【環境対策課】

農林業･商工業の振興

(1) 宇陀市農業支援基金事業　2,900 千円

効果的な宇陀市独自の農業支援策を展開するため、市内の農耕用車両から徴収した軽自動車税の全額を基金として、下記の事業に充当しています。【農林課】

①農業用暗渠排水施設設置事業補助金　300 千円

②農業用雨除けハウス新設事業補助金　2,000 千円

③農地・農林業用施設維持管理に伴う重機借上げ補助金　600 千円

(2) 有害鳥獣対策を強力に推進します。　10,375 千円

深刻な状況にある農林業に対する有害鳥獣の被害に対し、効果的な対策を推進していきます。【農林課】

①有害鳥獣駆除集落取組み事業補助金　880 千円

②有害鳥駆除個体処分事業　1,350 千円（新）

③有害鳥獣捕獲ライセンス取得補助金　660 千円

④有害鳥獣防除施設設置事業補助金　3,000 千円

⑤鳥獣被害対策実施隊員報酬　640 千円

⑥有害鳥獣捕獲報償金　2,279 千円

⑦県単有害鳥獣駆除事業補助金　400 千円

⑧猟友会補助金　66 千円

⑨宇陀名張地域鳥獣害防止広域対策事業

〇ﾓﾝｷｰﾄﾞｯｸﾞの育成・獣肉利用の推進ほかソフト事業　1,100 千円

(3) 宇陀市特産品等認定・開発補助事業　507 千円

宇陀市の農林水産物等を特産物として認定します。又、宇陀市内で生産された農林水産物を活用した、魅力ある商品開発を補助します。【まちづくり支援課】

(4) 商店街の街路灯更新事業　4,000 千円（新）

都市計画道路東町西峠線を推進している榛原まちづくり交付金事業により、榛原駅

南側商店街の街路灯を更新します。　【都市計画課】

(5)宇陀市産業振興会議　312千円

宇陀市内における産業の振興を図るため、様々な角度から審議を行なってきましたが、本年夏に提言が出されます。【まちづくり支援課】

その他の農林業予算	
○中山間地域等農業者直接支払事業	43,481千円
○青年就農給付金	13,500千円（新）
○農業戸別所得補償制度事務費	5,406千円
○数量調整円滑化推進事業事務費	1,093千円
○水と農地活用促進（農業基盤整備）事業	6,151千円
○農地・水・環境保全地域協議会負担金	4,229千円
○宇陀市農産物品評会	196千円
○宇陀市産木材利用促進助成制度	1,000千円（新・再掲）
○森林環境税施業放置林整備事業	54,621千円
○美しい森林づくり基盤整備交付金事業	14,532千円
○森林整備地域活動支援事業	26,697千円
○奈良県産材生産促進事業	6,125千円
○宇陀市山林樹種転換推進事業補助金	200千円（新・再掲）
○農業振興地域整備計画策定事業	6,378千円（新）

5. 共に考え行動する「協働」プロジェクト

(1) まちづくり活動応援補助金の活用　　2,855 千円（再掲）

市民が主体的に参加する協働によるまちづくりを推進するため、ＮＰＯ、ボランティア団体等が提案するまちづくり活動事業に助成します。【まちづくり支援課】

(2) まちづくり協議会の設立促進　　14,364 千円（再掲）

まちづくり協議会は、市民と行政が協働して地域の元気を創造します。

【まちづくり支援課】

(3) 各種審議会等の委員に市民公募、女性の参画を推進します。

総合計画審議会や宇陀市自主放送番組審議会、まちづくり活動応援補助金審査員など、市民公募を推進するとともに、女性の参画を推進します。【各所管課】

(4) 市民の声を市政運営に反映させる制度を充実します。

市政の課題や市民生活にかかわる計画等について、公募による委員やモニターの採用、パブリックコメント制度の導入等により、市民の市政参加を推進します。

【秘書広報情報課・各所管課】

(5) 市民との情報共有の充実

宇陀市ホームページのリニューアルにより、各部署において迅速できめ細かい情報の発信が可能となることから、「広報うだ」「うだチャン１１」を含め行政情報などの発信を充実し、市民と情報を共有することによって協働のまちづくりを進めます。

【秘書広報情報課】

(6) みんなでつくる総合計画後期基本計画　　3,519 千円

宇陀市総合計画の前期基本計画が平成２４年度で終了することから、後期基本計画（平成２５～２９年度）を策定します。【企画課】

“みらいの宇陀市”児童生徒絵画募集

“みんなでつくる総合計画”写真コンテスト

(7) 市民との協働の推進（例示）

①宇陀市地域活性化推進拠点施設整備補助金　　30,000 千円

平成２５年春のワールドメイプルパーク完成後、菟田野地域の観光・物販施設、そして菟田野地域のまちづくりの拠点とするため、旧宇太小学校の保存改修事業をＮＰＯとの協働で実施します。【公園課】

②宇陀市シティマラソン開催費（実行委員会補助金）　　1,600 千円

“走ろう宇陀！ふれあうこころ”をスローガンに、宇陀の豊かな自然の中を走り、市民をはじめとする参加者の健康増進と親睦を図ります。実行委員会では広告募集など、開催経費を捻出し大会運営にあたっていただいています。【生涯学習課】

6. 改革改善プロジェクト

(1)「大宇陀道の駅」に指定管理者制度を導入しました。

民間活力を導入し、地域の活性化、雇用促進に寄与します。【商工観光課】

(2) 人事考課制度のシステム構築　1,050 千円

平成 23 年度から試行している職員の人事考課制度について、電算管理システムを構築し、職員の能力向上と行政の目標到達管理を行います。【人事課】

(3) 市立図書館の利便性向上　408 千円

平成２３年度に更新した図書館管理システムを活用し、中央公民館菟田野分館、室生分館での図書の受け取り、近鉄室生口大野駅や子育て支援センター（菟田野）に図書返却ＢＯＸを設置して、全市的な蔵書貸出システムを構築します。【市立図書館】

(4) 人権を尊重した宇陀市づくり　2,867 千円

法律、市条例、市総合計画の趣旨を踏まえ、今後の人権施策の指針として「宇陀市人権施策基本計画」を策定します。【人権推進課】

(5) 歳入面からの改革改善の取組み

①市税等の徴収率の向上　【徴収対策課】

平成２３年度は奈良県から派遣された専従チームと協働し、市県民税を中心とした差し押さえ等の滞納処分を強化しました。平成２４年度は、徴収対策指導員を設置し、市税・国民健康保険税の徴収率の向上と公平性の確保に努めます。

○徴収対策指導員設置事業　3,311 千円

②コンビニエンスストア納付システム導入　【徴収対策課・関係各課】　4,056 千円

納税者等の利便性を高めるため、休日・夜間等にも利用できるコンビニエンスストアでの納付を、２５年度からの実施をめざして準備を進めます。

③低利用、未利用状況の市有資産の売却　【管財課】

○土地売払い収入予算額　53,667 千円

○廃車公用車の売払い収入予算額　　100 千円

※１８～２３年度末（見込み）までの土地売却総額　　209,340 千円

※１８～２３年度末（見込み）までの廃車公用車の売却総額　　9,164 千円

(6)歳出面からの改革改善の取組み　　▲627,262 千円

①職員人件費の削減　　▲85,452 千円　　【人事課】

第２次宇陀市行政改革大綱実施計画等に基づき、人件費の削減を継続します。

○市長、副市長、教育長の給料カット（▲20～30%）　　▲5,952 千円

○一般職員の給料カット（▲2.5%）　　▲47,500 千円

○一般職員の管理職手当のカット（▲30%）　　▲14,000 千円

○時差出勤制度活用による時間外勤務手当の削減　　▲18,000 千円

②公債費（市債の償還金）の縮減　　▲288,898 千円　　【財政課】

平成１９年度から続けてきた市債発行額の抑制（当該年度の発行額を償還元金の１／２に抑える）の効果等により、公債費が対前年比▲７．５％縮減しました。

③経常的経費の削減　　▲252,912 千円　　【財政課】

平成２４年度当初予算の経常的経費は、141 億 64 百万円で、対前年度比▲1.8%となります。

以上

(4) 一般会計・特別会計予算案「総括表」

（単位：千円・%）

	会計名		本年度	前年度	増減額	増減率
1	一般会計		18,170,000	17,850,000	320,000	↑1.8%
2	住宅新築資金等貸付事業特別会計		56,000	67,200	△ 11,200	△16.7%
3	市営霊苑事業特別会計		23,000	14,600	8,400	↑57.5%
4	歯科診療所事業特別会計		37,300	30,300	7,000	↑23.1%
5	土地取得事業特別会計		88,200	150,800	△ 62,600	△41.5%
6	国民健康保険事業特別会計		4,489,600	4,411,300	78,300	↑1.8%
		事業勘定	4,331,000	4,265,000	66,000	↑1.5%
		診療施設勘定	158,600	146,300	12,300	↑8.4%
7	介護保険事業特別会計		3,203,000	3,075,700	127,300	↑4.1%
8	後期高齢者医療事業特別会計		410,400	375,500	34,900	↑9.3%
9	簡易水道事業特別会計		851,300	747,900	103,400	↑13.8%
10	下水道事業特別会計		871,000	864,900	6,100	↑0.7%
11	保養センター事業特別会計					
		収益的収入	58,102	57,494	608	↑1.1%
		支出	58,102	57,494	608	↑1.1%
		資本的収入	103,828	74,436	29,392	↑39.5%
		支出	103,828	74,436	29,392	↑39.5%
12	市立病院事業特別会計					
		収益的収入	3,830,000	3,500,000	330,000	↑9.4%
		支出	4,160,000	3,500,000	660,000	↑18.9%
		資本的収入	1,971,918	892,472	1,079,446	↑121.0%
		支出	2,484,166	1,000,000	1,484,166	↑148.4%
13	介護老人保健施設事業特別会計					
		収益的収入	508,500	498,000	10,500	↑2.1%
		支出	508,500	498,000	10,500	↑2.1%
		資本的収入	200	0	200	皆増
		支出	54,400	53,600	800	↑1.5%
14	水道事業特別会計					
		収益的収入	528,000	524,000	4,000	↑0.8%
		支出	528,000	524,000	4,000	↑0.8%
		資本的収入	98,167	163,266	△ 65,099	△39.9%
		支出	244,000	299,000	△ 55,000	△18.4%
	支出予算総額		36,340,796	33,594,730	2,746,066	↑8.2%

(5)一般会計予算案「歳入の款別内訳表」

（単位：千円・%）

款	本年度予算額		前年度予算額	増減額	増減率
	予算額	構成比			
市税	2,853,273	15.7%	2,847,331	5,942	↑0.2%
地方譲与税	233,401	1.3%	227,001	6,400	↑2.8%
利子割交付金	14,300	0.1%	12,700	1,600	↑12.6%
配当割交付金	14,200	0.1%	11,600	2,600	↑22.4%
株式等譲渡所得割交付金	2,900	0.0%	3,400	△ 500	△14.7%
地方消費税交付金	267,000	1.5%	264,000	3,000	↑1.1%
ゴルフ場利用税交付金	78,700	0.4%	80,700	△ 2,000	△2.5%
自動車取得税交付金	77,700	0.4%	60,000	17,700	△29.5%
地方特例交付金	9,000	0.0%	94,700	△ 85,700	△90.5%
地方交付税	8,735,000	48.1%	8,454,000	281,000	↑3.3%
交通安全対策特別交付金	5,671	0.0%	5,835	△ 164	△2.8%
分担金及び負担金	223,037	1.2%	229,532	△ 6,495	△2.8%
使用料及び手数料	287,539	1.6%	260,681	26,858	↑10.3%
国庫支出金	1,796,865	9.9%	1,712,260	84,605	↑4.9%
県支出金	771,528	4.2%	906,624	△ 135,096	△14.9%
財産収入	64,613	0.4%	151,493	△ 86,880	△57.3%
寄附金	501	0.0%	601	△ 100	△16.6%
繰入金	25,934	0.1%	325,709	△ 299,775	△92.0%
繰越金	250,000	1.4%	1	249,999	皆増
諸収入	139,638	0.8%	128,832	10,806	↑8.4%
市債	2,319,200	12.8%	2,073,000	246,200	↑11.9%
合計	18,170,000	100.0%	17,850,000	320,000	↑1.8%

（６）一般会計予算案「歳出の款別内訳表」

（単位：千円・％）

款	本年度予算額		前年度予算額	増減額	増減率	本年度予算額の財源内訳	
	予算額	構成比				特定財源	一般財源
議会費	171,587	0.9%	190,143	△ 18,556	△9.8%	—	171,587
総務費	1,640,462	9.0%	1,712,777	△ 72,315	△4.2%	122,059	1,518,403
民生費	4,395,149	24.2%	4,485,635	△ 90,486	△2.0%	1,682,009	2,713,140
衛生費	2,408,651	13.3%	2,181,370	227,281	↑10.4%	578,117	1,830,534
農林水産業費	513,551	2.8%	509,112	4,439	↑0.9%	202,676	310,875
商工費	296,330	1.6%	339,676	△ 43,346	△12.8%	41,456	254,874
土木費	1,353,464	7.4%	1,202,242	151,222	↑12.6%	888,911	464,553
消防費	1,133,649	6.2%	1,080,599	53,050	↑4.9%	57,150	1,076,499
教育費	2,642,165	14.5%	2,238,856	403,309	↑18.0%	1,192,601	1,449,564
災害復旧費	29,001	0.2%	34,701	△ 5,700	△16.4%	27,657	1,344
公債費	3,555,991	19.6%	3,844,889	△ 288,898	△7.5%	3,068	3,552,923
予備費	30,000	0.2%	30,000	0	—	—	30,000
合計	18,170,000	100.0%	17,850,000	320,000	↑1.8%	4,795,704	13,374,296

（７）一般会計予算案「市税の内訳表」

（単位：千円・％）

区分		本年度予算額		前年度予算額	増減額	増減率
		予算額	構成比			
市民税		1,369,381	48.0%	1,347,277	22,104	↑1.6%
	個人分	1,278,744	44.8%	1,263,664	15,080	↑1.2%
	法人分	90,637	3.2%	83,613	7,024	↑8.4%
固定資産税		1,225,615	43.0%	1,264,113	△ 38,498	△3.0%
	純固定資産	1,225,587	43.0%	1,264,085	△ 38,498	△3.0%
	交・納付金	28	0.0%	28	0	－
軽自動車税		78,277	2.7%	77,841	436	↑0.6%
市たばこ税		180,000	6.3%	158,100	21,900	↑13.9%
計		2,853,273	100.0%	2,847,331	5,942	↑0.2%

（８）一般会計予算案「歳出の性質別分類表」

（単位：千円・％）

区分	本年度 予算額	本年度 構成比	前年度 予算額	前年度 構成比	増減額	増減率
1 経常的経費	14,164,320	78.0%	14,417,232	80.8%	△ 252,912	△1.8%
1．人件費	4,092,663	22.5%	4,167,626	23.3%	△ 74,963	△1.8%
2．物件費	2,119,838	11.7%	2,043,154	11.4%	76,684	↑3.8%
3．維持補修費	74,058	0.4%	59,820	0.3%	14,238	↑23.8%
4．扶助費	1,872,777	10.3%	1,975,204	11.1%	△ 102,427	△5.2%
5．補助費等	2,449,015	13.5%	2,326,556	13.0%	122,459	↑5.3%
6．公債費	3,555,969	19.6%	3,844,872	21.5%	△ 288,903	△7.5%
2 投資的経費	2,039,005	11.2%	1,737,521	9.7%	301,484	↑17.4%
1．普通建設事業費	2,015,005	11.1%	1,717,521	9.6%	297,484	↑17.3%
イ．補助事業費	875,856	4.8%	665,075	3.7%	210,781	↑31.7%
ロ．単独事業費	1,139,149	6.3%	1,052,446	5.9%	86,703	↑8.2%
2．災害復旧事業費	24,000	0.1%	20,000	0.1%	4,000	↑20.0%
3 その他	1,966,675	10.8%	1,695,247	9.5%	271,428	↑16.0%
1．繰出金	1,481,852	8.2%	1,447,477	8.1%	34,375	↑2.4%
2．積立金	12,523	0.1%	14,280	0.1%	△ 1,757	△12.3%
3．投資及び出資金	442,000	2.4%	202,390	1.1%	239,610	↑118.4%
4．その他	30,300	0.2%	31,100	0.2%	△ 800	△2.6%
合計	18,170,000		17,850,000		320,000	↑1.8%

(9)一般会計当初予算案「歳出の概要」

(款)1. 議　会　費　　(単位;千円)

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
議会費	議会費	議員報酬、手当、共済負担金	114,150	141,186
		政務調査費	5,400	5,760

(款)2. 総　務　費

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
総務管理費	一般管理費	人事考課システム保守・使用料	1,050	—
		臨時職員等社会保険料事業主負担金	28,508	18,700
		全国町村会総合賠償補償保険分担金	3,189	3,250
	文書広報費	「広報うだ」印刷費、配布委託料	5,054	5,093
	財産管理費	市有建物火災共済分担金	5,822	5,822
		全国自治協会自動車損害共済分担金	3,420	3,190
		減債基金積立金(うるわしの里債償還分)	5,915	4,895
		庁舎省エネ化対策事業	158	—
		土地取得事業特別会計繰出金	88,199	69,448
	企画費	宇陀市総合計画後期基本計画策定事業	3,519	1,075
		大宇陀南部線バス運行事業	5,656	5,535
		榛原大野線バス運行事業	5,295	5,172
		デマンド型乗合タクシー運行事業	13,258	9,219
		ウッピーマスコットキャラクター商品製作委託料	567	—
		奈良交通路線バス運行補助金(上内牧系統・桜井菟田野線)	4,624	4,419
		ほっとバス錦運営協議会補助事業	500	500
		過疎地有償運送事業補助金(菟田野らくらくバス)	1,730	1,710
		桜井宇陀広域連合負担金	3,743	3,866
	電子計算費	総合行政ネットワークシステム事業費	2,886	4,200
		市地域情報化システム、庁内LAN管理運営費	109,864	55,950
		基幹系電算システムデータ移行費	42,000	—

総務管理費	自治振興費	宇陀市連合自治会補助金	12,821	12,828
		コミュニティセンター助成事業補助金	—	15,000
	生活安全対策費	防犯灯設置事業補助金	456	476
	アートアルカディア推進費	室生山上公園管理運営費	9,758	9,883
		音楽の森指定管理管理委託料	5,225	5,344
	自主放送費	「宇陀チャン11」番組制作等事業費	11,078	11,885
	総合センター管理運営費	榛原総合センター管理運営費	4,713	5,009
	まちづくり支援費	まちづくり協議会準備委員会・講演会開催費	403	501
		まちづくり協議会設立検討会補助金	2,000	—
		いきいき地域づくり補助金	5,000	—
		地域支援員設置事業	6,480	—
		住宅リフォーム促進奨励事業	3,000	—
		宇陀市定住促進奨励事業	4,000	2,000
		宇陀市空き家情報バンク事業	81	2,000
		結婚支援事業委託料	300	770
		まちづくり活動応援補助金事業	2,855	2,500
		宇陀市産業振興会議費	312	442
		宇陀市特産品認定助成事業	507	500
		「うだ夢想の里」拠点づくり事業補助金	4,930	5,000
徴税費	賦課徴収費	各市税電算処理委託料	1,896	16,524
		固定資産路線価、異動更新業務委託料	14,780	15,656
	徴収対策費	コンビニエンスストア収納導入事業	4,056	—
		徴収対策指導員設置事業	3,311	—
戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	戸籍・住基等関連電算機器保守点検委託料	4,775	5,274
		住基ネットワーク機器・戸籍電算システム使用料	8,371	9,064
選挙費	農業委員会委員選挙費	農業委員会委員選挙費	4,621	—
統計調査費	指定統計費	工業統計他2統計調査費	1,417	1,711

(款)3. 民　生　費

項	目	事　業　の　主　な　内　容	予 算 額	前年度
社会福祉費	社会福祉総務費	市社会福祉大会開催費	3,306	3,274
		戦没者追悼式、地域慰霊祭開催費	1,945	2,098
		心配ごと相談所事業	240	241
		宇陀市社会福祉協議会運営費補助金	33,345	30,588
		民生児童委員活動費負担金	5,588	5,578
	障害者福祉費	療育教室「こあら教室」開設事業	2,237	2,435
		手話奉仕員養成事業委託料	575	698
		障害児地域参加交流促進事業委託料(にこにこ)	2,576	4,472
		コミュニケーション事業 (手話通訳・要約筆記員設置、派遣事業)	1,151	1,215
		障害者相談支援事業委託料	5,000	5,000
		障害者地域活動支援センター事業委託料	5,400	7,300
		障害者日中一時支援事業	2,400	3,432
		障害者移動支援事業	9,060	6,816
		心身障害者医療費助成事業	54,242	53,979
		福祉手当等(障害者手当等)給付費	11,225	10,749
		身体障害者施設訓練等支援費	—	9,720
		身体障害者(児)補装具給付費	10,560	9,024
		施設訓練等支援費	156,000	166,920
		障害者短期入所給付費	10,392	8,400
		児童発達支援事業(放課後ディサービス)	7,440	9,360
		障害者居宅介護給付費	13,584	10,920
		身体障害者(児)日常生活用具給付事業費	9,360	8,640
		障害者自立支援医療費(更生・精神)	29,160	29,400
		障害者共同生活(ケアホーム)介護給付費	20,400	15,960
		障害者生活介護給付費	117,600	122,040
		自立支援安定化事業	13,320	13,320
		重症心身障害者医療費・給付費	32,520	—

社会福祉費	老人福祉費	高齢者生活支援ハウス運営事業委託料	7,475	7,475
		高齢者等サポート隊事業委託料	963	4,347
		後期高齢者医療広域連合負担金	351,249	338,040
		重度心身障害老人等医療費助成事業	26,658	28,155
		老人保護措置事業（養護老人ホーム）	24,000	27,000
		後期高齢者医療事業特別会計繰出金	123,877	118,170
	国民年金費	国民年金事務費	585	644
	国民健康保険費	国民健康保険事業特別会計繰出金	21,613	24,835
		国民健康保険保険基盤安定繰出金	133,550	137,651
		国民健康保険特別会計直営診療所繰出金	15,391	15,391
	介護保険費	介護保険事業特別会計繰出金	440,689	420,841
	人権行政推進費	宇陀市人権施策基本計画策定事業	2,867	1,800
		DV（家庭内暴力等）相談事業	185	185
		住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金	6,672	6,672
	人権交流センター費	各人権交流センター事業運営費	15,831	15,906
	多世代交流プラザ管理運営費	多世代交流プラザ「あきのの湯」管理運営費	4,253	48
	福祉保健交流センター管理費	福祉保健交流センター「ぬく森の郷」改修事業	6,186	—
		福祉保健交流センター「ぬく森の郷」管理運営費	11,435	16,426
児童福祉費	児童福祉総務費	幼児用補助装置（ベビーシート）貸与事業	407	362
		こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	855	855
		児童養護施設支援事業	4,980	3,300
		出産祝い品贈呈事業	950	950
		子ども医療費助成事業	31,662	31,242
	児童措置費	子どものための手当	422,460	—
		子ども手当給付費	—	528,024
		児童扶養手当給付費	115,917	104,173
		市内私立保育所補助金	3,500	3,453
		市外保育所委託保育実施事業	11,219	9,903
		市内私立保育所運営費負担金	66,051	60,629
	児童福祉施設費	室生こども園運動場芝生化事業	1,600	—
		市立4保育所・子育て支援センター管理運営費	124,607	91,472

児童福祉費	児童館費	市内児童館管理運営費	15,033	16,096
	放課後児童健全育成事業費	市内学童保育事業	24,238	25,186
		市内学童保育事業(児童館分)	11,441	15,337
	ひとり親家庭等福祉費	母子家庭等高等職業訓練促進事業等	2,274	792
		ひとり親家庭等医療費助成事業	17,151	13,998
生活保護費	生活保護総務費	住宅手当緊急特別措置事業	3,773	5,600
	扶　助　費	生活扶助費・医療扶助費等	621,403	659,905

(款)4. 衛　生　費

項	目	事　業　の　主　な　内　容	予算額	前年度
保健衛生費	保健衛生総務費	桜井地区病院群輪番制運営事業負担金	9,756	10,217
	予　防　費	乳幼児・児童生徒・高齢者等予防接種費	73,808	74,326
		予防接種健康被害救済給付金 (傷害年金及び医療手当)	8,781	8,814
	保健センター費	市内保健センター管理運営費	8,726	11,914
	健康づくり費	妊婦一般健康診査委託料、及び県外受診補助金	20,180	20,334
		成人・女性等がん検診事業費	27,088	29,357
		橿原市休日夜間応急診療所小児深夜診療負担金	1,136	746
		奈良県産婦人科一時救急体制整備負担金	970	1,011
	簡易水道費	簡易水道事業特別会計繰出金	295,573	306,565
	火葬場運営費	市立火葬場管理運営費	18,848	14,440
	病院費	病院事業特別会計繰出金	323,178	263,892
		病院事業特別会計出資金	416,000	174,390
	環境衛生費	し尿処理収集運搬委託料	8,694	8,694
		古紙等集団資源回収助成金	1,944	1,944
		生ごみ処理機等購入助成金	800	800
		住宅用太陽光発電システム設置奨励事業	2,000	—
	公害対策費	公害分析調査費(排水水質検査)	1,135	1,356
		自動車騒音常時監視評価業務委託料	1,088	—
	診療費	歯科診療所事業特別会計繰出金	4,447	4,447
	上水道費	上水道事業出資金	26,000	28,000
	下水道費	下水道事業会計繰出金	350,281	343,457

清掃費	清掃総務費	市有施設刈草、伐採樹木等処分委託料	3,000	3,000
		宇陀衛生一部事務組合負担金	84,748	92,857
		東宇陀環境衛生組合負担金	100,788	99,339
	じん芥処理費	可燃性ごみ収集運搬委託料	84,433	84,433
		不燃焼物収集処理委託料	83,586	82,120
		焼却灰運搬処理委託料	14,283	14,283
	合併処理浄化槽整備事業費	合併処理浄化槽整備事業補助金事業	31,512	15,658

(款)5. 農林水産業費

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
農業費	農業委員会費	農業委員会委員報酬	10,392	10,200
		県農業会議負担金	1,577	1,652
	農業総務費	大和高原農用地利用増進協議会負担金	8,382	8,427
		国営農地開発事業償還金	53,772	53,771
	農業振興費	農業振興地域整備計画策定事業	6,378	—
		中山間地域等直接支払事業	43,481	43,505
		農地・水保全管理支払推進事業	4,229	4,595
		有害鳥獣防除施設設置補助金	3,000	3,000
		宇陀市農業支援基金活用事業	2,900	2,460
		農業経営体育成交付金	—	13,174
		農業戸別補償制度事務費	5,406	5,406
		数量調整円滑化推進事業事務費	1,093	1,093
		水と農地活用促進(農業基盤整備)事業	6,151	17,550
		環境保全型農業直接支払支援対策事業	1,210	—
		農林産物品評会開催費	196	444
		青年就農給付金	13,500	—
	地籍調査費	地籍調査事業費	25,532	23,591
	農業土木費	農業用施設補修用材料費(支給分含む)	2,000	2,000
		県営一般農道整備事業負担金(大野・向渕地区)	4,800	1,500
	農村環境改善センター費	農林会館、農林センター管理運営費	4,088	4,190

林業費	林業総務費	たかぎふるさと館管理運営費	5,734	6,051
	林業振興費	宇陀市産材木材利用促進奨励事業	1,000	—
		樹種転換推進事業補助金	200	—
		県産材生産促進事業	6,125	8,229
		鳥獣被害対策実施隊員報酬	640	640
		有害鳥獣防除ライセンス取得補助事業	660	660
		有害鳥獣駆除個体処分事業委託料	1,350	—
		有害鳥獣捕獲報償金	2,279	1,559
		森林環境税緊急間伐事業委託料	54,621	44,970
		森林整備地域活動支援事業委託料	26,697	33,201
		美しい森林づくり基盤整備交付金	14,532	18,662
		有害鳥獣駆除事業補助金（猟友会補助金含む）	1,346	3,752
		宇陀名張地域鳥獣害防止広域対策事業	1,100	—
	林業土木費	林道維持補修用材料費（支給分含む）	1,000	1,000

（款）6．商　工　費

項	目	事　業　の　主　な　内　容	予算額	前年度
商工費	商工振興費	（通称）ウッピー商品券発行取扱委託料	2,632	—
		宇陀市消費者相談員事業	511	418
	観光費	観光振興・施設管理運営事業	15,496	18,638
		市内観光地整備事業	3,300	1,000
	美榛苑費	保養センター事業特別会計繰出金	130,000	100,000
	産業振興センター費	菟田野産業振興センター管理運営費	5,255	6,628
		毛屑・ニベ処理組合運営委託料	9,000	9,000
		宇陀市毛皮革振興公社事業補助金	8,000	8,000
	ナシガ谷前処理場運営費	ナシガ谷前処理場管理運営費	45,217	44,883
	記紀万葉推進事業費	記紀万葉推進事業費	5,300	—

(款)7. 土 木 費

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
道路橋梁費	道路維持費	道路草刈・街路樹剪定・雪寒対策委託料	9,343	10,953
		市道舗装・維持補修工事費、交通安全施設整備	41,500	34,000
		道路維持修繕用等原材料費(支給分含む)	5,000	5,000
	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金事業(平井比布線)	31,000	20,750
		社会資本整備総合交付金事業(小倉室生線)	41,300	30,925
		社会資本整備総合交付金事業(小原小倉線)	31,200	—
		社会資本整備総合交付金事業(山辺三赤人橋線)	25,375	—
		社会資本整備総合交付金事業(橋梁長寿命化修繕計画)	5,083	5,000
河川費	河川総務費	準用河川たい積土砂撤去工事	3,000	3,500
		急傾斜地崩壊対策事業負担金	8,200	—
都市計画費	都市計画総務費	高萩台自転車駐車場管理運営費	8,904	8,964
		都市計画マスタープラン策定業務委託料	3,000	—
		室生口大野駅前整備検討委員会費	206	—
		都市計画調査測量・設計業務委託料	8,000	—
		空き家再生等推進事業補助金	10,000	—
	公園費	公園維持管理費	48,891	18,792
		ワールドメイプルパーク整備事業費	60,002	60,002
		地域活性化推進拠点施設整備事業補助金	30,000	—
	まちづくり推進事業費	榛原地区まちづくり交付金事業	571,770	485,000
	都市計画道路費	墨坂通り線測量設計業務委託料	5,000	—
住宅費	住宅管理費	市営住宅修繕等維持費、各種管理委託料	29,149	34,186
		私有既存木造住宅耐震診断支援事業委託料	270	270
		私有既存木造住宅耐震改修支援事業負担金	1,500	1,500

(款)8. 消 防 費

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
消防費	常備消防費	宇陀広域消防組合負担金	944,867	916,148
	非常備消防費	消防団員報酬・出動手当等	37,293	37,639
		消防団員公務災害・B型火災・福祉共済掛金	5,761	5,237
	災害対策費	防災行政無線デジタル化実施設計業務委託料	6,000	2,000
		防災意識啓発事業	5,280	—
		自主防災組織の設立促進	500	300
		防災・緊急情報等メール配信事業	391	391
		災害時備蓄品補充費	1,381	891

(款)9. 教 育 費

項	目	事業の主な内容	予算額	前年度
教育総務費	事務局費	小中学生基礎学力向上事業(担当指導主事配置)	1,943	1,972
		夢の教室(夢先生事業)	1,543	1,203
		教育センター事業(適応指導教室「はばたき」)	879	879
		教育センター事業(教育相談「心理部門」」)	1,244	1,200
		教育センター事業(通級指導教室「ほほえみ」)	4,423	4,423
		スクールカウンセラー設置事業	1,409	—
		宇陀市ぬくもり修学奨励費補助金	1,500	1,500
		学校安心安全メール配信事業	523	523
		スクールバス運行費 (保育所、幼稚園、小・中学校)	81,635	77,306
小学校費 (8校)	学校管理費	校医報酬・校務員賃金等・光熱水費・通信費・学校管理備品・修繕料等	80,885	80,919
		榛原小学校耐震補強工事実施設計(校舎)	12,160	—
	教育振興費	外国語活動指導助手設置事業	2,199	2,065
		学校図書、備品消耗品費、学習用パソコン借上料	11,953	19,125
		総合学習等教育振興費補助金	1,200	1,250
		特別支援教育・要保護準要保護児童就学援助費	9,087	8,193
	学校建設費	大宇陀地区小学校建設事業	890,062	665,148

中学校費（4校）	学校管理費	校医報酬・校務員賃金等・光熱水費・通信費・学校管理備品・修繕料	50,853	47,527
		大宇陀中学校耐震補強工事実施設計（校舎）	13,078	—
	教育振興費	学校図書、備品消耗品費、学習用パソコン借上料	8,788	6,624
		クラブ活動負担金、遠距離通学対策・総合学習等教育振興費補助金	6,002	6,093
		特別支援教育・要保護準要保護生徒就学援助費	9,747	10,190
	外国青年招致事業費	外国青年招致事業費	9,543	9,592
幼稚園費（5園）	幼 稚 園 費	園医報酬・臨時職員賃金・光熱水費・通信費・消耗品・修繕料	56,112	74,152
		幼稚園保育料援助費	868	993
社会教育費	社会教育総務費	市美術展、成人式開催費	2,381	2,438
		宇陀市文化会館管理費	21,366	—
	公 民 館 費	大野地区公民館改修事業	45,000	5,000
		中央公民館・分館・地区公民館管理運営費、及び活動補助金	32,431	29,473
	青少年活動費	子どもフェスタ実行委員会補助金	600	558
		子ども活動支援事業	1,236	1,240
		放課後子ども教室事業	870	874
	文化財保護費	天然記念物スズラン群落再生事業	10,004	3,307
		埋蔵文化財発掘調査事業	6,361	6,229
		史跡宇陀松山城跡保存整備事業	13,320	25,395
		重要伝統的建造物群保存地区保存事業	34,118	26,729
		染田天神講連歌堂保存修理助成事業	2,533	3,000
		国重要文化財片岡家住宅文書調査事業	3,002	—
		文化財ボランティア養成講座開設事業	12	10
	図書館費	市立図書館管理運営費及び図書購入費	18,637	18,610
	街なみ環境整備事業費	松山地区街なみ環境整備事業	33,995	21,895
	人権教育推進費	地域ふれあい事業等人権教育推進事業	1,435	1,819
		宇陀市人権教育推進協議会補助金	2,798	2,798
保健体育費	保健体育総務費	宇陀シティマラソン実行委員会補助金	1,600	1,600
	体育施設費	室内温水プール、グリーンテニスコート管理費	46,002	—
		総合体育館及び総合運動場管理費	14,708	—
		市内社会体育施設管理運営費	26,297	26,471

学校給食費	学校給食費	給食材料費（小・中・幼児童生徒、及び教職員分）	126,602	129,373
		給食センター施設、配送車の管理運営費	28,273	27,695

（款）10．災害復旧費

項	目	事　業　の　主　な　内　容	予算額	前年度
公共土木災害復旧費	公共土木施設災害復旧費	道路・河川災害復旧費	20,000	20,000
農林業施設災害復旧費	治山施設災害復旧費	治山施設災害復旧工事	5,001	14,701
	農業災害復旧費	農地農業用施設災害復旧工事	3,000	—
	林道施設災害復旧費	林道施設災害復旧工事	1,000	—

（款）11．公　債　費

項	目	事　業　の　主　な　内　容	予算額	前年度
公　債　費	元　金	市債償還金元金	3,069,676	3,333,904
	利　子	市債償還金利子	483,293	507,963
		一時借入金利子（基金繰替運用利子を含む）	3,000	3,000

(10) 各特別会計予算案の概要について

住宅新築資金等貸付事業特別会計　　当初予算額　　５６，０００千円

本会計の貸付制度（新築・改修・宅地取得）は、平成１３年度で廃止されましたが、その後の償還等にかかる経費について計上しています。

なお、これらの三資金につきましては、公正で適正かつ効率的に償還を進めるため、平成１７年１月に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、債権回収は管理組合が行っています。

本年度の予算総額は５６，０００千円で、歳出では公債費４９，３０４千円、事務費及び回収管理組合への負担金６，６９６千円を計上しています。

歳入では、諸収入の回収管理組合返戻金（貸付償還金、特定助成金）４９，３２７千円、繰入金６，６７２千円、県支出金１千円を計上しています。

《参考》　旧町村の最終貸付年度　大宇陀町　　昭和６１年度（新築）

菟田野町　　平成１３年度（宅地取得）

榛 原 町　　平成　８年度（新築）

室 生 村　　平成１０年度（宅地取得）

市営霊苑事業特別会計　　当初予算額　　２３，０００千円

市営赤人霊苑は、昭和５７年４月に開苑以後、平成１４年に拡張工事等を行い、全体で１，１０３区画、４，１２８聖地の永代使用の公募を行っています。

その使用率は、予約を含め約８３％で、今後も使用率の向上及び周囲の環境と調和した公園墓地としての維持管理に努めていきます。

歳入は、使用料及び手数料２１，２０４千円（うち霊苑管理料１９，８２３千円）、基金利子として１９２千円、繰越金１，６０４千円を計上しています。

歳出では、人件費８，１１９千円、苑内の維持修繕や清掃委託料等維持管理経費として３，０８５千円、基金積立金１０，１９２千円、使用料等還付金１，１０４千円、予備費として５００千円を計上しています。

歯科診療所事業特別会計　　当初予算額　３７，３００千円

市立歯科診療所は、過疎地域の歯科診療所として訪問歯科診療・歯周病検診等も行っており、年間の患者数をのべ４，０００名と見込んでいます。

歳入の主なものは、外来収入２５，４９９千円、県補助金３，６３０千円、繰入金４，４４７千円、繰越金３，４２０千円、諸収入３００千円を計上しています。

歳出では、施設管理運営費２４，２２２千円、医療費１２，０４０千円、公債費８９８千円を計上しています。

土地取得事業特別会計　　当初予算額　８８，２００千円

土地取得事業特別会計は、宇陀市土地開発公社の健全化計画に基づき、計画的に公社保有土地の買戻しを行い、市土地開発公社の経営の健全化を目的として設置された会計です。

歳入として、一般会計繰入金８８，１９９千円、繰越金１千円を計上しています。

歳出では、公債費として市債元利償還金８８，２００千円を計上しました。

なお、本年度においては本会計での土地取得の予定はありません。

国民健康保険事業特別会計（事業勘定）　　当初予算額　４，３３１，０００千円

国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行っています。国民健康保険制度は、国民皆保険の基盤として地域医療の確保と健康づくりに大きな役割を担っていますが、医療費の増加などにより、本特別会計の運営は毎年厳しい状況になっています。

平成２３年１２月末現在の被保険者は１０，９０４人（５，８１１世帯）で、その内訳は、一般被保険者若人９，９２０人、退職被保険者等９８４人となっています。

歳入の主なものは、国民健康保険税７７２，５７３千円、国庫負担金７３４，０６６千円、国庫補助金３２１，４７７千円、療養給付費等交付金２６７，９０８千円、前期高齢者交付金１，００９，４７３千円、県負担金３１，８０３千円、県補助金１８８，１６１千円、共同事業交付金６２１，８２４千円、繰入金３７６，６３５千円、諸収入６，０２９千円を計上しています。

歳出の主なものは、総務費１３，９７４千円、保険給付費２，９２６，３８２千円、後期高齢者支援金５３４，７８４千円、介護納付金２４９，９７３千円、共同事業拠出金５０８，９０８千円、保健事業費３１，５１８千円、諸支出金１３，２３１千円を計上しています。

国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）　　当初予算額　　１５８，６００千円

宇陀市国民健康保険直営診療所は、東里診療所と田口診療所の２ヶ所を設置しており、中核的な診療を行う市立病院に比べ、過疎化が進む地域にあって高齢化は深刻な悩みであり、地域内での診療所は、医療過疎地域における第１次診療を行う「へき地医療」機関として、疾病の早期発見、早期治療に大きな役割を担っています。

しかし、薬価改正、あるいは診療報酬の改正等により運営は厳しい状況となっています。

このような状況の中、東里診療所の患者数はのべ３，９７１人、田口診療所はのべ４，７４９人と、少数ではありますが増加傾向（Ｈ２１⇒Ｈ２２年度）にあります。

歳入の主なものについては、診療収入１１９，８４３千円、使用料及び手数料６９６千円、県支出金３，９７８千円、繰入金２５，８９１千円、諸収入４，２９１千円、市債３，９００千円を計上しています。

歳出では、施設管理運営費等で７３，４２２千円、医療費８３，７６０千円、公債費１，

１９２千円等を計上しています。

介護保険事業特別会計　　当初予算額　　３，２０３，０００千円

本年度の予算は、平成２４年度から平成２６年度までの３ヵ年計画として新たに策定した第５期介護保険事業計画に基づいて編成しました。

保険加入者数は約１０，５００人で、保険給付は要介護あるいは要支援の認定を受けた方を対象とし、本年度は約２，１００人を対象者と見込んでいます。

歳入の主なものとしては、第１号被保険者保険料５５８，０５９千円、国庫支出金７８０，０２６千円、支払基金交付金９３１，２１５千円、県支出金４７５，９３９千円、一般会計繰入金４４０，６８９千円を計上しています。

歳出の主なものは、介護認定審査会経費等の総務費４１，４６４千円、保険給付費３，０８５，５４９千円、地域支援事業費７２，８６９千円を見込んでいます。

後期高齢者医療事業特別会計　　当初予算額　４１０，４００千円

後期高齢者医療制度は、平成１８年６月の医療制度改革により、従来の「老人保健医療制度」に代わって平成２０年４月から実施されたもので、受給対象者は老人保健と同じく７５歳以上の高齢者と一定の障害がある６５歳以上７５歳未満の方です。

歳入の主なものは、被保険者からの保険料２８４，０１６千円、後期高齢者医療広域連合と市での事務費に対応する一般会計繰入金２５，２１７千円、低所得者に対する保険料軽減分を補てんする保険基盤安定繰入金９８，６６０千円を計上しています。

歳出の主なものは、保険料徴収等にかかる事務経費として総務費３，００６千円、広域連合へ納付する保険料や広域連合の事務費負担金等としての後期高齢者医療広域連合納付金４０４，０７４千円、保健事業費２，７３１千円等を計上しています。

簡易水道事業特別会計　　当初予算額　８５１，３００千円

簡易水道事業の現状は、給水区域が１９給水区域と広範囲に及ぶ多くの施設の維持管理について、より合理的な管理体制の強化により経費の削減を図りながら、１３，２８４人(Ｈ２３年１２月末給水人口)の方々への安心、安全、安定した飲料水の供給に努めています。

又、水道未普及地域の解消を図るべく、効率的な給水計画を検討し、給配水管等施設整備を進めています。

歳入の主なものは、簡易水道使用料２７７，３４４千円、国・県補助金６９，５９０千円、一般会計繰入金２９５，５７３千円、簡易水道基金繰入金５８，７６０千円、市債１４１，９００千円を計上しています。

歳出の主なものは、市内全域の簡易水道施設管理に要する光熱水費、機械器具修繕、医薬材料費、県営水道受水費用等の総務管理費総額３０９，２４７千円と、未普及地域の解消、安定供給のための委託料、工事請負費等の施設整備費総額２５０，６９９千円、市債償還金の元金・利子を合わせた公債費２９０，３５４千円を計上しています。

下水道事業特別会計　　当初予算額　８７１，０００千円

公共下水道事業は、昭和５６年度より面整備を年次計画で開始してから３２年目に入り、昭和６２年度より一部供用を開始して２６年目となります。

本年度は、長寿命化計画に伴う天満台地区管路改築実施設計及び第２中継ポンプ場更新にかかる計画策定、緊急輸送路の安全確保として鉄蓋取替工事、ポンプ及びマンホールポンプ場の更新工事（４ヶ所）等の実施、更に、管渠布設にむけ菟田野松井地区のボーリング調査の実施を予定しています。同時に施設の維持管理と水洗化の促進に努めます。

歳入の主なものは、使用料及び手数料２６３，９９２千円、国庫支出金１５，０００千円、一般会計繰入金３５０，２８１千円、市債（資本費平準化債を含む）２４１，７００千円等

を計上しています。

歳出の主なものは、下水道費２３１，５５８千円、公共下水道建設費５１，０８３千円、公債費５８６，８５９千円、予備費１，５００千円を計上しています。

保養センター事業特別会計

（収益的収入及び支出）	収益的収入	５８，１０２千円
	収益的支出	５８，１０２千円
（資本的収入及び支出）	資本的収入	１０３，８２８千円
	資本的支出	１０３，８２８千円

保養センター美榛苑は、平成２２年１０月に指定管理者へ経営移行したことにより、営業にかかる経理は指定管理者のもとで行われています。

収益的収入では、営業外収益として一般会計からの経営健全化補助金２６，１７２千円、及び指定管理者からの定額納付金３０，０００千円を含めた合計５８，１０２千円を計上しています。

収益的支出では、減価償却費４０，８５９千円、支払い利息８，１９４千円等で、合計５８，１０２千円を計上しています。

資本的収入では、一般会計からの経営健全化出資金１０３，８２８千円を計上し、資本的支出では、企業債償還金７３，８２８千円、及びエレベーター本体取り換え工事２４，０００千円、館内非常用照明バッテリー交換２，３００千円等の合計１０３，８２８千円を計上しています。

宇陀市立病院事業特別会計

（収益的収入及び支出）	収益的収入	３，８３０，０００千円
	収益的支出	４，１６０，０００千円

（資本的収入及び支出）　資本的収入　１，９７１，９１８千円

資本的支出　２，４８４，１６６千円

平成２４年度の業務の予定量は、年間入院患者数５３，６５５人（一日平均１４７人）、年間外来患者数１０７，８００人（一日平均４４０人）を見込んでいます。

収益的収入は、医業収益を３，５８０，０００千円としています。その内訳として入院収益が１，９４５，０００千円、外来収益が１，５０９，０００千円、その他医業収益は１２６，０００千円をそれぞれ計上しています。

医業外収益については２５０，０００千円を見込んでいます。

なお、地方公営企業法第１７条の２に基づく一般会計からの繰入金については、繰入れ基準の内容（目的）に応じて、医業収益及び医業外収益において、他会計負担金または他会計補助金として計上しています。

一方、医業費用については４，１６０，０００千円を見込み、その主なものとして給与費１，９０８，８００千円、材料費１，０１２，２００千円、経費４８４，５００千円、減価償却費３４３，５００千円、資産減耗費３３０，１００千円などを計上しています。医業外費用は企業債利息、保育所費などで６９，９００千円を見込んでいます。

特別損失及び予備費については、昨年度同様６，５００千円を計上しています。

平成２４年度においては、病院建設事業を進捗させる中で東館、中央館、西館を取り壊すことを予定しており、これに伴って当該建物の未償却額を費用に計上しなければなりません。例年にない多額の資産減耗費を計上しなければならないことから、収益的支出における固定資産除却費相当分の３３０，０００千円が収益的収入を上回る不均衡予算として編成しています。

資本的収入の予算は、病院建設事業の耐震化補助金として県支出金１００，０００千円、企業債１，４０６，９００千円、一般会計からの繰入金４９，０１８千円、合併特例債を財源とする一般会計出資金４１６，０００千円、合計で１，９７１，９１８千円

を計上しました。

資本的支出については、建設改良費として有形固定資産購入費１０，０００千円と病院建設事業費２，２２９，４７６千円の合計２，２３９，４７６千円を、企業債償還金としては２３９，７７０千円を、また、看護師等修学資金貸付金として４，９２０千円を計上し、資本的支出の総計は２，４８４，１６６千円としています。

これにより資本的収入額が資本的支出額に対して５１２，２４８千円不足することとなりますが、これについては消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び現年度と過年度分損益勘定留保資金で補てんすることとしています。

病院建設事業は、総額６，５００，０００千円の継続費を設定して事業を実施しているところですが、平成２４年度は事業の最終年度として継続費の逓次繰越分と平成２４年度年割額分を執行する予定です。また、平成２４年度末には公的資金補償金免除繰上償還として平成２年に借り入れた企業債を低利な資金へ借り替えする予定です。

介護老人保健施設事業特別会計

（収益的収入及び支出）	収益的収入	５０８，５００千円
	収益的支出	５０８，５００千円
（資本的収入及び支出）	資本的収入	２００千円
	資本的支出	５４，４００千円

本年度の業務予定量は、年間入所者数３５，８１８人（１日平均９８．１人）、年間通所者数４，７５８人（１日平均１９．５人）を見込んでいます。

収益的収入として、施設運営事業収益４９３，４００千円を見込み、その内訳は介護報酬収益４２４，７００千円、施設利用料収益６８，０００千円、その他施設運営事業収益７００千円を計上しています。また、施設運営事業外収益については、１５，０３０千円を計上しています。

一方、収益的支出では、施設運営事業費用４９２，１００千円を見込み、その主なものとして給与費３１６，０００千円、材料費４０，０００千円、経費７９，９００千円、減価償却費５５，２００千円等を計上しています。施設運営事業外費用については１４，３５０千円を計上しています。

資本的収入は、固定資産売却代金２００千円を計上しています。資本的支出では、備品及び送迎車両の購入費用として６，０７０千円、及び企業債償還金４８，３３０千円を計上しています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額５４，２００千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、及び過年度分損益勘定留保資金で補てんすることとしています。

水道事業特別会計

（収益的収入及び支出）	収益的収入	５２８，０００千円
	収益的支出	５２８，０００千円
（資本的収入及び支出）	資本的収入	９８，１６７千円
	資本的支出	２４４，０００千円

本年度の業務の予定量は給水戸数５，７００戸、年間総給水量１，７７６，０００㎥、一日平均給水量４，８６６㎥を見込んでいます。

収益的収入は、給水収益３９８，０００千円を見込んでいます。

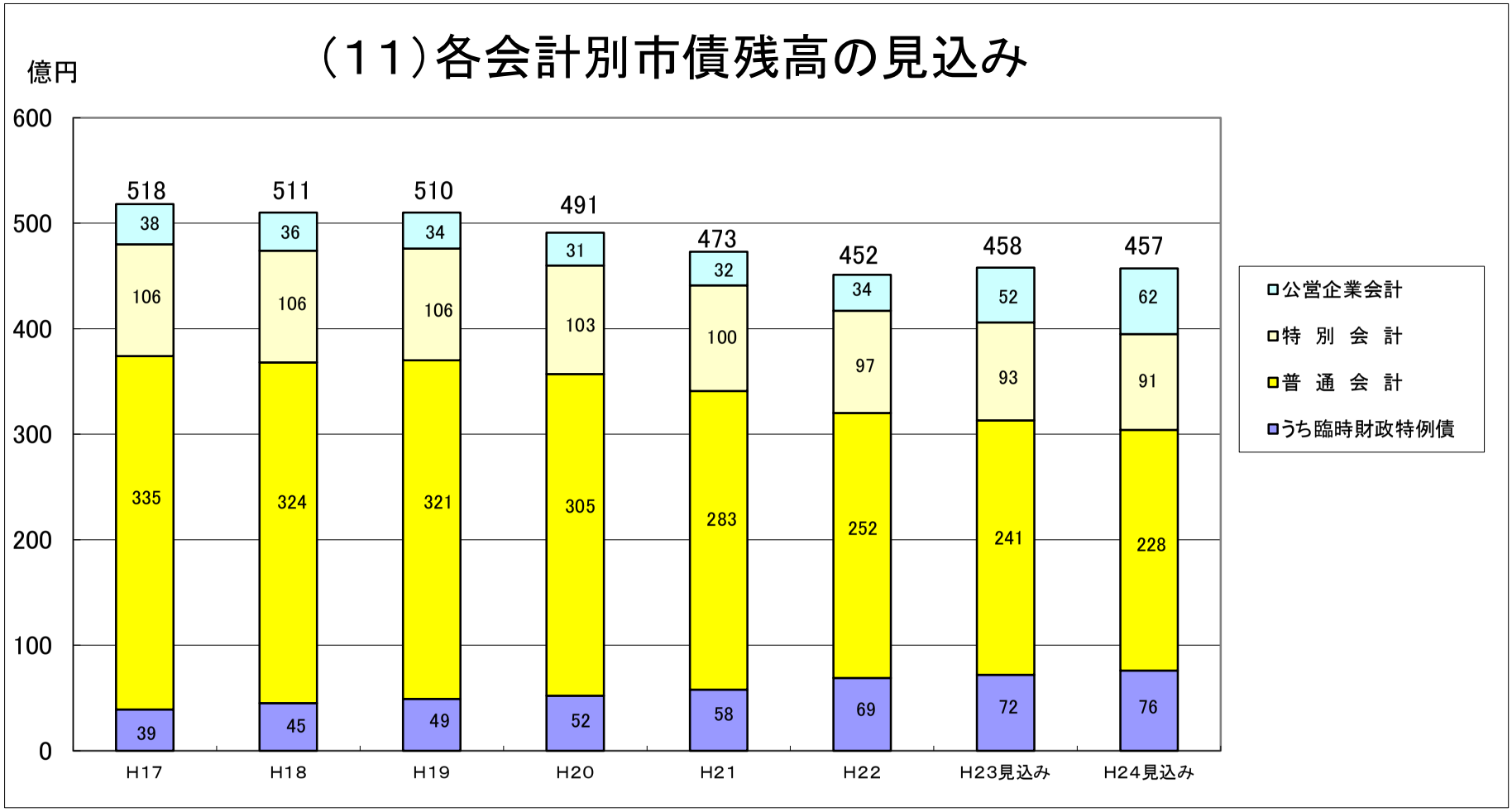
収益的支出においては、法定福利費、固定資産の減価償却費が増加するものの、その他の経費は節減を図りました。

資本的収入は、企業債２６，０００千円、出資金２６，０００千円、国庫補助金３６，０００千円、給水分担金・工事負担金等で９８，１６７千円を計上しています。

資本的支出は、昨年度に引き続き第３次拡張事業の国庫補助事業として高井配水池系

の給配水管整備事業、玉立・赤瀬配水池系給配水管工事に係る実施設計業務、市単独事業での老朽管布設替事業などを予定し、総額２４４，０００千円を計上しています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額１４５，８３３千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする予定です。



普通会計・・・一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・歯科診療所事業特別会計・土地取得事業特別会計
　うち臨時財政対策債　　普通会計中の市債ではあるが国の施策により後年度全額　普通交付税算入される地方債
特別会計・・・国民健康保険事業特別会計（直診）・簡易水道事業特別会計・下水道事業特別会計
公営企業会計・・・保養センター事業特別会計・市立病院事業特別会計・介護老人保健施設事業特別会計・水道事業特別会計

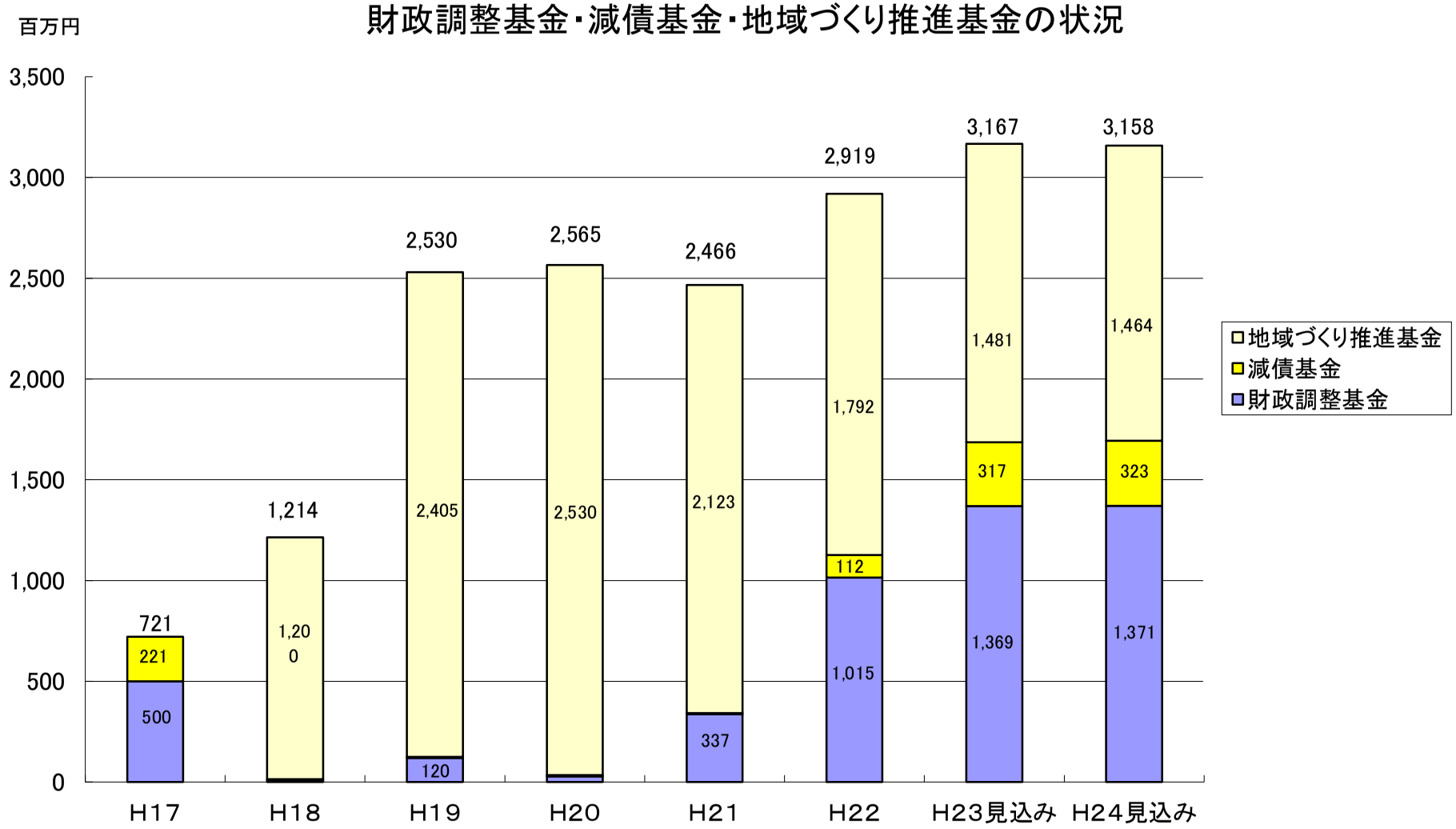
(11)各会計別市債残高の見込み

（単位：千円）

会計区分	会　計　名	平成17年度末現在高	平成18年度末現在高	平成19年度末現在高	平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	平成22年度末現在高	平成23年度末現在高見込み	平成24年度末現在高見込み
一　般　会　計		**36,699,818**	**36,349,330**	**35,942,757**	**34,351,457**	**32,509,548**	**30,738,549**	**30,057,186**	**29,306,710**
特別会計	住宅新築資金等貸付事業特別会計	678,413	561,428	467,422	374,615	292,531	224,920	176,538	132,059
	歯科診療所事業特別会計	6,300	7,117	6,429	5,738	5,042	4,342	3,479	2,609
	土地取得事業特別会計	0	0	595,200	967,900	1,314,700	1,158,832	1,029,796	960,385
普通会計合計		**37,384,531**	**36,917,875**	**37,011,808**	**35,699,710**	**34,121,821**	**32,126,643**	**31,266,999**	**30,401,763**
特別会計	国民健康保険事業特別会計（直診）	11,550	12,311	10,647	8,956	7,452	6,552	5,431	8,198
	簡易水道事業特別会計	3,899,613	3,912,264	3,951,721	3,823,943	3,654,891	3,531,802	3,365,167	3,284,810
	下水道事業特別会計	6,723,672	6,676,443	6,612,877	6,493,345	6,351,674	6,161,977	5,968,755	5,769,613
特別会計合計		**10,634,835**	**10,601,018**	**10,575,245**	**10,326,244**	**10,014,017**	**9,700,331**	**9,339,353**	**9,062,621**
企業会計	保養センター事業特別会計	760,744	661,685	557,729	448,622	337,529	269,371	198,434	124,606
	市立病院事業特別会計	643,452	535,205	523,062	410,311	644,373	975,785	2,929,110	4,096,241
	介護老人保健施設事業特別会計	1,176,900	1,132,821	1,088,064	1,042,616	996,466	949,602	902,000	853,700
	水道事業特別会計	1,229,327	1,266,723	1,251,725	1,227,981	1,204,280	1,170,651	1,139,976	1,105,708
企業会計合計		**3,810,423**	**3,596,434**	**3,420,580**	**3,129,530**	**3,182,648**	**3,365,409**	**5,169,520**	**6,180,255**
総　合　計		**51,829,789**	**51,115,327**	**51,007,633**	**49,155,484**	**47,318,486**	**45,192,383**	**45,775,872**	**45,644,639**

（12）基金の状況（参考資料）

財政調整基金・減債基金・地域づくり推進基金の状況



(12)各会計の基金の状況

（単位：千円）

所管会計	基金名称	平成17年度末現在高	平成18年度末現在高	平成19年度末現在高	平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	平成22年度末現在高	平成23年度末現在高見込み	平成24年度末現在高見込み
一般会計	財政調整基金	500,512	10,793	119,626	28,963	336,866	1,014,935	1,369,252	1,371,285
	減債基金	221,234	3,563	4,780	6,010	6,030	111,706	316,858	323,087
	地域づくり推進基金	0	1,200,000	2,404,824	2,530,122	2,122,553	1,791,774	1,480,883	1,463,500
	災害救助基金	7,737	7,765	7,811	7,858	7,409	16,923	15,903	14,351
	福祉活動基金	125,811	811	811	811	811	811	811	811
	福祉施設等建設基金	5,521	5,530	5,549	5,091	5,105	5,108	5,112	5,114
	水質浄化施設設置及び維持管理基金	7,842	7,445	7,048	6,651	6,254	5,857	5,460	4,926
	特定農山村地域活動推進基金	1,818	0	0	0	0	0	0	0
	ふるさと水と土保全基金	30,318	20,388	20,491	17,513	10,785	7,131	3,636	1,137
	榛原鳥見山公園基金	3,531	3,535	3,544	3,557	3,565	3,568	3,571	3,572
	産業支援基金	0	9,890	3,410	3,431	3,448	3,458	3,458	3,459
	土地開発基金	2,995	133,245	826	134,421	134,679	134,814	134,868	134,922
	ふるさと応援基金	0	0	0	23,527	23,841	24,392	25,088	25,681
	榛原駅北区画整理事業地区公共施設等整備基金	0	0	0	0	0	12,886	12,929	12,568
	農業支援基金	0	0	0	0	0	2,460	2,900	2,901
	合計	907,319	1,402,965	2,578,720	2,767,955	2,661,346	3,135,823	3,380,729	3,367,314
特別会計	国民健康保険財政調整基金	857,346	828,652	762,584	575,344	542,965	394,638	224,630	3,858
	介護給付費準備基金	57,139	90,319	133,610	185,854	224,887	228,144	157,315	143,696
	介護従事者処遇改善臨時特例基金	0	0	0	22,173	8,946	2,208	2,208	0
	市営霊苑基金	39,892	39,955	40,113	40,322	40,523	40,686	40,840	51,032
	簡易水道事業施設整備基金	385,819	209,347	197,898	171,696	160,861	144,790	133,082	84,253
	飲料水供給施設準備基金	299	300	300	301	302	302	302	302
	市立歯科診療所事業基金	15,000	15,008	7,201	1,089	1,092	1,092	1,093	1,094
	合計	1,355,495	1,183,581	1,141,706	996,779	979,576	811,860	559,470	284,235
総合計		2,262,814	2,586,546	3,720,426	3,764,734	3,640,922	3,947,683	3,940,199	3,651,549